

世田谷区における協議体イメージ図

目標 住み慣れた地域で支えあい、自分らしく安心して暮らし続けられる地域社会の実現・介護予防・自立支援

区民（相談者）

高齢分野

障害分野

子ども分野

生活困窮

など

支援 ↑ マatching ↓ 相談

あんしんすこやかセンター
地域ケア会議

生活支援コーディネーター
(社会福祉協議会地区担当兼務)

まちづくりセンター
地区情報連絡会

地域資源の発掘・創出

支えあいの地域づくり
・集いの場
・生活支援サービス
・見守り など

第2層(地区)協議体

定期的な情報の共有・連携強化の場

- ◎関係者のネットワーク化、はたらきかけの場
- ◎地域ニーズ、地域資源の把握、情報の見える化
- ◎地域づくりにおける目的共有や役割分担
- ◎企画、立案、方針策定 など

医療機関

民生委員
児童委員

NPO法人

ボランティア

活動団体
自主グループ

民間企業等

社会福祉法人

町会・自治会等

商店街

教育機関

地域人材（新たな担い手）
の発掘・育成

協議体は多様な主体がメンバーとなる
必要性に応じて構成メンバーは変わる

全体調整・バックアップ

研修

登録

生活支援コーディネーター
(社会福祉協議会本部職員)

第1層(全区)協議体

- ◎情報共有、連携強化等
- ◎地区における支えあいの促進に関する事
- ◎全区的な体制づくりに関すること

日常生活支援センター

- ◎生活支援サービス等に関する相談、コーディネート
- ◎サービス提供者の派遣
- ◎サービス従事者養成研修

行政

社会福祉法人

地域社協

民生委員・児童委員協議会

学識経験者

NPO法人

介護支援
専門員代表

あんしんすこやかセンター代表

協議体は多様な主体がメンバーとなる

第2層(地区)協議体

27

第1層(全区)協議体